

裏面に記入ください
引き換え券
(切り取り無効)

レトロとロマンを感じる 名古屋 お屋敷めぐり

大正昭和エレガント
大人のプチ時間旅行

4館スタンプラリー

お屋敷4館に入館してスタンプを集めましょう！
全て集めた方に先着でプレゼントがあります！

※オリジナルグッズもしくは各館のピンバッジ4種類の中からいずれか一点をお選びいただけます。各プレゼントはなくなり次第順次終了です。

開催期間 令和2年 9月18日(金)～10月11日(日)
※景品がなくなり次第終了

休館日 各館とも 月曜日(祝日の場合は翌平日)
主催：文化のみち二葉館 文化のみち榎木館 旧豊田佐助邸 揚輝荘

文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】



ひときわ目立つオレンジ色の洋風屋根、ステンドグラスの光がこぼれる大広間、そして落ち着いた伝統的な和室—東洋と西洋の文化が溶け合った大正ロマンの香り高い館は、日本初の女優と謳われた川上貞奴と電力王と称された福沢桃介が、大正から昭和初期にかけて暮らしていた邸宅を移築・復元したものです。

- ◆ 名古屋市東区榎木町3-23
- ◆ TEL 052-936-3836
- ◆ 入館料 一般200円
- ◆ 開館時間 10:00～17:00
- ◆ URL <https://www.futabakan.jp/>

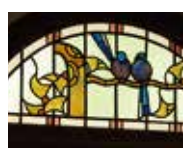


文化のみち榎木館



陶磁器貿易商、井元為三郎によって建てられた館は、都会のけん騒を忘れさせるように静かに佇み、大正末から連なる記憶を今へ伝えていきます。ステンドグラスの色鮮やかな光に満たされた洋館、懐かしい薫りにあふれる和館、四季折々の趣が時を忘れさせる庭園、それら全てが皆様のご来館をお待ちしています。

- ◆ 名古屋市東区榎木町2-18
- ◆ TEL 052-939-2850
- ◆ 入館料 一般200円
- ◆ 開館時間 10:00～17:00
- ◆ URL <https://www.shumokukan.city.nagoya.jp>



旧豊田佐助邸



発明王・豊田佐吉の弟で佐吉を支えた実業家の豊田佐助が住んでいた邸宅です。大正時代に建てられた白いタイル張りの洋館と広い間取りの和館で構成されており、鶴亀に「とよだ」の文字をデザインした換気口など、建物へのこだわりがうかがい知ることができます。



- ◆ 名古屋市東区主税町3-8
- ◆ 問合せ先 名古屋まちづくり公社
TEL 052-222-2314
- ◆ 入館料 無料
- ◆ 開館時間 10:00～15:30
- ◆ URL
<http://www.city.nagoya.jp/kankobunka/koryu/page/0000011585.html>



※旧豊田佐助邸では景品交換ができませんので、恐れ入りますが他の3館にてお願いします。

揚輝荘 聴松閣(南園)



大正から昭和初期にかけて(株)松坂屋の初代社長15代伊藤次郎左衛門祐民によって構築された別荘です。南園に位置する聴松閣は、ハーフティンバーの外壁など山荘風の外観をした迎賓館で、昭和12年に建築されました。地下1階～地上3階の各室は各国様式がミックスされており、地階は全体がインド様式となっています。

- ◆ 名古屋市千種区法王町2-5-17
- ◆ TEL 052-759-4450
- ◆ 入館料 一般300円
北園は入園無料です
- ◆ 開館時間 9:30～16:30
- ◆ URL <https://www.yokiso.jp>



※揚輝荘北園には今回のスタンプの設置はありません。



市バス・地下鉄での
おでかけが便利でお得です。ドニチエコきっぷ 一日乗車券を利用してご来館の方は入館料割引！

文化のみち二葉館 一般 200円 ▶ 160円
文化のみち榎木館 一般 200円 ▶ 160円

揚輝荘 聴松閣 一般 300円 ▶ 240円

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりーとライン(高架区間)、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。

アンケート
① 年代 ② 男性・女性 ③ 参加回数

レトロとロマンを感じる

名古屋お屋敷めぐり

4館
スタンプ
ラリー

開催期間 令和2年 9月18日(金)～10月11日(日)

期間中の催し

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、催事が中止または変更になる場合があります。各催事の詳細につきましては各館にお問合せください。

文化のみち二葉館

◆ 姫きもの展 - 新作と傑作選 -

期間/9月16日(水)～22日(火・祝)
場所/2階 和室

着物をほどいてミニチュアサイズで仕立てた「姫きもの」。今回は、新しい作品とともに、これまでの作品から選ばれた傑作をご覧ください。



■ 「姫きもの」制作講習会

期間/9月17日(木)～19日(土)
各日 10:30～12:00
13:30～15:00

場所/1階 集会室
定員/各回6名(中学生以上)
材料費/1,000円(別途要入館料)
申込方法/9月11日(金)10:00より 文化のみち二葉館へ電話申込



◆ 伝統芸能無料体験講習会

- ① 「三味線」初心者講習会
- ② 「正調名古屋甚句・どどいつ」講習会

日時/9月26日(土)
① 13:00～13:45
② 14:00～14:45

場所/1階 集会室
定員/各回10名
参加費/無料(別途要入館料)
申込方法/9月11日(金)10:00より 文化のみち二葉館へ電話申込



華房真子 華房小真

日本の伝統芸能を体験してみませんか。お気軽にご参加ください！今回の甚句は「花の名古屋」、どどいつのテーマは「秋」です。

◆ 名古屋女性歌人展 - 明治から平成への華麗な足跡 -

期間/10月7日(水)～11月8日(日)
場所/2階 展示室

名古屋では多くの優れた女性歌人が生まれ、地域歌壇の発展に寄与してきました。現代においても全国的に活躍する歌人を多く輩出しています。今回は、名古屋ゆかりの女性歌人について展示紹介します。



文化のみち榎木館

◆ 和紙スイーツ展 - 奏でる -

期間/9月18日(金)～10月11日(日)
最終日は15:00まで

和紙スイーツは和紙を用いてお菓子をテーマに表現したオリジナル作品です。透けるほど薄い和紙を使い、とてもリアルに甘い世界を表現しています。クッキーやモンブラン、さらには和菓子などに物語を重ねた作品を展示します。しっとりとした和室とつい口にいられたくなりそうな和紙スイーツが奏でる楽しい雰囲気ぜひのぞいてみてください。



揚輝荘

◆ 「城山八幡宮と末森城」

企画展示
期間/9月5日(土)～10月25日(日)
場所/南園聴松閣 2階展示ルーム
参加費/無料(要 聴松閣入館料)

戦国時代の末森城とそれに関わる人々を紹介します。当時の歴史の中心にあった城山・覚王山地区や、歴史に登場するさまざまな人々の人物像を掘り起こし、戦国武将たちの夢を共有する企画展です。また、末森城のその後の変遷や現在の城山八幡宮の紹介も行います。



◆ - 金管楽器の華やかな音色 -

「トリオクーナ花野風コンサート」

定期公演
日時/9月20日(日) ①11:00～ ②13:30～
場所/南園聴松閣 階階多目的ホール
定員/各回先着23名

(当日開演前に着席券を配布します)
参加費/無料(要 聴松閣入館料)
出演/池下知子(トランペット)
照喜名有希子(トロンボーン)
野々山未帆(ピアノ)



旧豊田佐助邸

無料公開中

※西隣の旧春田鉄次郎邸も見学することができます。(レストラン部分除く。)
旧豊田佐助邸の係員までお申し出ください。
※「東区文化のみちガイドボランティアの会」による建物等のガイドは当分の間休止しています。再開につきましてはお尋ねください。



旧豊田佐助邸(左:洋間、右:和室)

旧春田鉄次郎邸



- 文化のみち二葉館 東区榎木町3-23
- 文化のみち榎木館 東区榎木町2-18
- 旧豊田佐助邸 東区主税町3-8

- なごや観光ルートバス「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「白壁」、「清水口」、「東片端」、「飯田町」下車
各バス停から徒歩1分～5分(基幹バス2号、幹名駅1が便利です。)
- 地下鉄桜通線「高岳」下車
1番出口または2番出口から北へ徒歩10分～13分

- 揚輝荘(聴松閣) 千種区法王町2-5-17

- 市バス「法王町」下車 徒歩5分 ○ 地下鉄東山線「覚王山」下車 1番出口より北へ徒歩10分

※バス停、地下鉄出口から各施設へは案内図を参考にお越しください

